

令和4年度川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）事業計画（案）について

1 第11回スマートライフスタイル大賞

(1) 目的

市民や市内事業者等の省エネ・節電等をはじめとしたCO₂削減に貢献する環境配慮行動を実践する生活や事業活動の中での取組を募集し、優れた取組を表彰するとともに、これを発信し広げていくことで、CO₂削減及び地球温暖化対策を推進する。

(2) 実施時期

募集期間：令和4年5月2日（月）から8月1日（月）まで予定

受賞者決定：9月頃予定

表彰式：10月28日（金）予定

(3) 事業内容

市民や事業者等の省エネ・節電等のCO₂削減に貢献する優れた取組を表彰する。こうした取組がより一層広がるよう、受賞事例はエコ会議会員等を中心に、広く市内外に発信していく。

2 CC川崎エコ会議シンポジウム

(1) 目的

地球温暖化対策に関するタイムリーなテーマでシンポジウムを開催。講演やスマートライフスタイル大賞受賞者の取組紹介を通じて、地域における各主体の取組の可能性等を考える機会とする。

(2) 実施時期

10月28日（金）予定 ※スマートライフスタイル大賞表彰式と同時開催

(3) 事業内容

スマートライフスタイル大賞受賞者がパネリストとなり、パネルディスカッションを開催する。各受賞者のプレゼン内容等を受けて、「地域における各主体の『協働』による地球温暖化対策の推進」に関する取組の「重要性」や「課題」、「今後の方向性」、「アイデア」等について意見交換を行う。

3 CC等々力の取組

(1) 目的

CCかわさきの取組のひとつである「CC等々力」の一環として、「脱炭素」「資源循環」「自然共生」の3つを柱とした環境に配慮した生活“エコ暮らし”について学べる体験参加型イベントを開催する。昨年度までは「CC等々力エコ暮らしこフェア」を開催していたが、今年度からはSDGsを体験しながら学べるイベントとして「かわさきSDGsランド」に名称を変更し、開催する。

※CC等々力とは…エコ会議会員である川崎フロンターレ、富士通川崎工場、川崎市公園緑地協会、川崎市の4者が合同で行っている二酸化炭素排出量を減らすための活動。

(2) 実施時期

令和4年6月18日（土）開催予定

(3) 事業内容

CCエコ会議会員である川崎フロンターレ、富士通川崎工場、公園緑地協会、川崎市が協力し、脱炭素・資源循環・自然共生の3つの環境配慮行動を呼びかけるとともに、継続的な省エネ行動の普及啓発、川崎市の環境施策の広報等を目的として、川崎フロンターレのホームゲームの日に合わせて等々力緑地内にてイベントを実施する。

4 講演

(1) 目的

理事会を通じてエコ会議会員宛てに脱炭素に係る講演を実施することで、最新の環境情報等を広く共有する。

(2) 実施時期

第1回 CC川崎エコ会議理事会と合わせて実施

(3) 事業内容

CC川崎エコ会議理事会と合わせて、年に1回程度講演を実施し、最新の脱炭素の動向や市内事業者の取組を紹介する。

5 ウェブサイト及びメールマガジンによる情報発信

(1) 目的

会員をはじめとした市民・事業者・行政の取組を情報発信するとともに、会員向けのメールマガジン等により、最新の環境情報等を共有する。

(2) 実施時期

適宜実施

(3) 事業内容

CCかわさきエコちゃんずメールマガジンのほか、CCかわさき専用HPにて会員等の取組の情報発信を実施する。また、会員からの取組情報等は随時募集中。希望があればメールマガ・HPにて随時発信もしくは掲載する。

※発信・掲載希望の方はこちらまでご連絡ください

→ 川崎市環境局脱炭素戦略推進室 30dtanso@city.kawasaki.jp

6 【新たな取組】（行動宣言）

(1) 目的

「行動宣言」を募り、市民・企業とともに数値目標の進捗管理を行うことで、会員等の脱炭素社会の実現に向けた具体的な行動変容を促進する。

(2) 事業内容及び実施時期

ア 「行動宣言」の募集：令和4年度中

イ 数値目標の進捗管理・発信など